



## 「諸届業務運用システム」の導入について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、株式会社NTTデータ四国（本社：愛媛県松山市、代表取締役 蔭山 雅俊）と共同で開発した「諸届業務運用システム」を、2026年3月16日に導入しましたのでお知らせします。

本システムでは、行内の業務効率化を推進することで、お客さまの利便性向上と質の高い金融サービスの提供をめざしております。お客さまの待ち時間の短縮や事務手続きの正確性の向上が期待できます。

当行は、今後も株式会社NTTデータ四国の豊富な金融機関向けシステム開発実績とノウハウを活かしながら、業務効率化とお客さまに寄り添った地域金融機関として、利便性の向上に向けた取組みを続けてまいります。

### 記

#### 【システムの概要】

本システムは、通帳・証書・印鑑の喪失届や住所等変更届など各種届出書を一元管理し、手続きに必要なサポート機能を提供するものです。また、事務センターへの業務集中化により、営業店における預金事務の効率化に寄与します。将来的には店頭設置のタブレット端末や手続アプリとのデータ連携により、一層の利便性向上を図ってまいります。

#### 【期待される効果】

- ・迅速な処理の実現によるお客さまの待ち時間の短縮
- ・事務手続きの正確性の向上
- ・業務フローの見直しによる「年間1,666時間」の事務負担削減
- ・ペーパーレス化の推進
- ・共同開発を通じた当行のシステム開発ノウハウの蓄積

以 上